

# りとせ相模大野こども園

子育て支援広場 子育て情報 令和6年12月号

今年は、秋が短くあっという間に冬が来たように感じます。そんな中でも、子どもたちは木の実や落ち葉など身近な自然に親しみ、秋をたくさん楽しんでいました。また、遠足では電車やバスの公共交通機関を使いルールやマナーを、お店屋さんごっこでは、商品決め、製作、販売、購入、異年齢交流と、遊びを通して様々なことを学ぶことができました。

りとせ相模大野こども園では、子育て支援や交流を行いながら、地域の子育て世代の親子と園児が楽しく過ごす機会を提供しています。毎週水曜日・木曜日は園庭開放日となっています。園児たちと一緒に遊んでみませんか。ご利用をお待ちしています。※園庭開放のご利用は園にお問い合わせください。



地域交流〈予定〉	
4月24日(水) 10:00~10:45	一緒に絵本を楽しもう
5月2日(木) 9:50~10:45	こどもの日会を楽しもう
6月4日(火) 10:00~10:45	小麦粉粘土であそぼう
7月5日(金) 9:50~10:45	たなばた会
8月3日(土) 14:00~15:00	夏祭り
9月28日(土) お問い合わせください	運動会を楽しもう (学年ごとに時間が異なります)
10月31日(木) お問い合わせください	ハロウィン (学年ごとに時間が異なります)
11月7日(木) 9:50~10:30	お店屋さんごっこ (2・3歳児と一緒に買い物を楽しみます)
12月20日(金) お問い合わせください	クリスマス会 (学年ごとに時間が異なります)
1月9日(木) 調整中	お正月遊びを楽しもう
2月 お問い合わせください	ひな祭り製作を楽しもう (学年ごとに時間が異なります)
3月3日(月) 9:50~10:30	ひな祭り会 (みんなと一緒に楽しみましょう)

※日程・時間が決まりましたらその都度ご案内いたします。早めに予定を確認したい場合は、園にご連絡ください。

## 赤ちゃんとの関り

乳児期は、「人への信頼」と「一つの物へ注意を向ける力」を獲得する大事な時期と言われています。また、生後3か月頃までは大人が話しかけることが最も効果的な時期でもあります。まだ赤ちゃんと出会って間もなく、分からないことや苦労することが多いですが、この最初の数か月に子どもの心と体と知性の原点が作られます。

赤ちゃんの目を見て優しく話しかけたり、何か世話をする時にも目を合わせて何をするか話してから世話をしたりします。不快で泣いている時には「どうしたの？」など優しく抱く、「おっぱい飲もうね」「おむつ替えようね」など優しく目を見て話しかけ、不快を取り除くことを繰り返すことによって、赤ちゃんは人に対する信頼を獲得し、人の目に注意を向けるようになります。良くあやされる赤ちゃんは全身を活発に動かし発達が進められると言われています。

また、大人に優しく抱っこされた赤ちゃんは、視野の変化、暖かな体温、抱きしめられる感覚などを感じ、視覚、聴覚、圧感などの刺激を脳に送ります。脳はそれらの刺激を統合するようにシステムをつくるそうです。優しく話しかけたり世話をしたりすることで、赤ちゃんの脳のシステム作りを援助することができます。

とはいえ、赤ちゃんには泣くことも必要ですし、親にも生活があります。良く泣いた日は、「今日は体が強くなった」と受け止めましょう。心と体に余裕をもって赤ちゃんに関われるように周囲に助けを求められるようにすることも大切です。



## 育児相談

子育てをされていて、不安に思うことや誰かに相談してみたいと思う時はありませんか？りとせ相模大野こども園では、育児相談をお受けしています。お気軽にお電話ください。お待ちしております。

〒252-0303

相模原市南区相模大野3-16-18 TEL 042-705-4500